JUL 29 1949

THE SENDAI HIGHSCHOOL
川内高校新聞

發行 鹿兒島縣川内高等學校PTA文化部
編輯 鹿兒島縣川内高等學校新聞部
鹿兒島縣伊集院町[illegible]五一
印刷 久保印刷所
電話二八番

後輩にかく望む

卒業放談

座談會

自治協力から

司會 此の教室には墨痕鮮かに「春櫻桃の花に醉ひ小鳥の歌に枕して微睡む夢よ青春の天津御空に雲は湧く。第一期生」と柱に書いてありますが此の會も第一期生たるの感想を聞く會であります。では先づ濱田さん自治關係から

濱田 會員と役員の協力が大きな問題だから輔導部の失敗をやらぬ様に努力したがスムースにいかなかつた。役員は仕事は多過ぎるが肚を以て當れ。又意義を高める爲に正課で自治に關する作文でも書かしたら案外効果があるだらう

森下 やはりお互の協力が根本條件だ

本渡 自治會は枝葉末端問題にとらはれすぎる。もつと會員の望む問題を捕へよ 例へば授業料の値上の問題などを。

司會 將來も自治會の活動的な面や役員などは二年がやり、三年は批判的立場に立つた方が良いのではないか。

森下 精神的余裕があれば受験でも二學期迄は頑張るべきだらう。

司會 役員が仕事が忙しい時授業を受けないのが特權的な感じを與へて會員と遊離しがちな一面かも知れない。次に昨年も問題になつた自治會と校友會の統合問題に就いて

本渡 自治會は學校及び學生々活の改善が目的だ校友會とはやるべき事が違ふ

濱田 學校と社會は直結さるべきで目的は等しく構成員も同じだから當然統合さるべきだ（二人で盛んに兩會の本質問題を論議す）

鮫島 校友會は趣味の集ひだが自治は趣味ぢやない。別々にしたい

森下 現實として校友會總務部は自治會と同じ働きをするだらう。昨年も運動會の時その事で困つた覺へがあるから皆よく考へて討論し輿論で決すべきだ

司會 では此の問題は後輩諸君によく考へて呉れと云ふ結論ですね

一同 さうです

校友會 今年のホープ

司會 では次は校友會の活躍で今度三年が卒業して打撃をうける部に就いてどうぞ濱田さんから

濱田 籠球部は傳統と部員の積極性が物を言つて三名卒業するけれども矢張り强いだらう

松下 二部はレギュラーが抜けるので心配。

司會 音樂、排球、陸上、辯論、演劇は大分ぐらつくだらう。特に音樂部は門戸を閉ざした感じの部だつたから

小幡 二部は大きな打撃をうける部は少い。大抵一年が頑張つてゐるから。音樂部はもつと開放的に

森下 無傷の部は文藝部と野球部だけだらう其れに次いで水泳、ラグビー。サッカー等で來學年度のホープと言へよう。

司會 美術なんか一般的にレベルが高いから持駒不足になる事はないでせう。同好會は本渡さんどうですか

本渡 民學同盟が前途有望です（笑聲）

濱田 あれは同好會ちやないよ。映畫演劇同好會も怪しくなるね。もつと批評會を多くして學校新聞にでも載せるべきだ。

森下 カメラパートと放送の方はどうだ全く田中氏の獨り舞台だつた。もつと研究發表的にゆくべき部なんだが

司會 二年の竹下、川畑兩君が放送機械の方は後を繼ぐでせう。

愛甲 スクエアダンスはパートナーを定めない方が良い 愼重にやるべき部だと思はれます。

良きグループを

司會 何か進學就職で感じられた事はありませんか。

濱田 良い先輩を見付ける事が第一です。例へば進學就職でも都市へ出る時は實に頼りになりますよ

松下 二部は二。三年貳百五拾名中、五拾名位が家庭科へ。五、六名が上級學校、女は殆ど職が無いので洋裁へ行くと云ふ人が多い様です

森下 バンカラは時代遅れだ。精神的な自己の充實を計れ。進學には何と言つても語學でから日常語は英語でやる位になつて呉れ。その爲には良きグループを作る事が最大要件だ。進學同好會が早く出來る様希望します。

出席者（敬稱略）
三ノ一 濱田辰義
三ノ二 森下壽雄
三ノ三 本渡敏夫
紙上參加
三年 愛甲峯子
〃 小幡展子
〃 松下律子
二年 上原絹代
〃 鮫島淑子
司會 楠元、若松、池田、愛甲、緒方
陪席 寺田教官
二月二十五日
於二部三年二組教室
（新聞部主催座談會）

男女の交際はかくあれ

本渡 男女むつまじくやつて呉れそれだけだよ（笑聲）

濱田 交際は問題では川内は社會が遅れて學生と余りにかけなれてゐるので學生が異端視され勝ちだ、社會の受入態勢と時代の流れとが言ふ矛盾を早く取除かねばならない。

司會 音樂部の一部の人々は親を交へての交際だと聞きますがそれが一般的なら音樂部の惡評は當らない点もあると思ひますね。

本渡 大体ヒヤかすと云ふのが田舎の缺点だな（一同同感）

上原 一般の人々ははまだ好奇心を以て見てゐる。自己の存在と責任を自覺すべきです。亦男の人は女をいたわつて下さい。

鮫島 共學で今迄の學力の差を取戻す様うんと努力して下さい。

本渡 要するに自主性のある人間になる事だ

濱田 そして新しい校風を樹立して呉れ!!

司會 では色々と有難うございました。卒業生の皆様の健康と上級學校合格をお祈りします。尚合格された方々にはその學校の特色ある通信文を本新聞にお寄せ下さる様、豫めお願ひします

論說

學園に眞實と熱を

自由は歐米諸國が歴史の必然に從つて獲得したものであつたに對し、我國では敗戰の爲に急に幾百年かの時の流れを通りこして、いはゞ與へられたものではあつたが、我が學園に就いてみると昨春の高校昇格以來幾多の喜ばしい現實が混沌の中から誕生しつゝある。

(1)苦しい經濟の中から校舍や設備がだん〳〵整つてきた
(2)高校生としての自覺を持つて來つゝある
(3)男女共學に依つてお互に足らない所を補ひあつてゆける。
(4)從來の教へられる立場からお互に知りあふ立場に變つて來た
(5)自分の得意な學科や趣味を充分伸ばす機會がある。
(6)先生と生徒との親しみがだん〳〵増しつゝある
(7)服裝も次第によくなつて來た

然るに此の様な眞摯な努力に較べて、校舍や設備は先づおくとして、尚足らざる點や更に猛省を要すべき點が此の學園全般の向上を阻んでゐる事實も又卒直に認めざるを得ない

例へば
(1)自由と放縱をはき違て、學園の体を汚しつゝある一部分の人々は無いか。
(2)刹那だけを追うて夢も遠大な抱負でなくなつてゐる事はないか。
(3)觀念としての男女平等はあるが實際にはまだまだ男子は女子を卑下し、女子は自分を不當に卑しむ事はないか
(4)向學心がなく從つて學力の低下を何とも思はぬ事はないか
(5)服裝等は度を越へて亂雜に又は華美になりつゝある人はないか。
(6)朝晩の禮儀や掃除等が亂れて來ていないか

扨て我々は夫々の人格の完成をめざし眞と美とを愛し勤勞と責任を重んじ自主的精神に滿ちた心身共に健全な社會人たるべく要請されてゐるのである。より高いものを求めて眞理探求に沒頭し且つこれを實踐すべきである

・ゲーテはファウストに云つてゐる「浄められる事なしに救濟される事を信ずるのは單に無意味なばかりでなく又陋劣である」と。

眞に青年らしい清い魂をもつてあるべき高校の姿を慕ひ、熱情と努力に依つて輝ける川内高校の實現へ邁進しようではないか!! 眞實と熱を以て!!

（二部 藤田）

去りゆく心

二部 村松民子

「物學ぶ道には果のなけれども學びの月日に限りありける」まさに終止符は打たれんとする私の學び舍の生活の詠嘆であります。

全てのものは冬の眠りを清算して生氣溌溂。育くまんとする陽光に伸びんとする若草。

そして地上に再び春は訪れました。

春!! 卒業!! 私にも最も厭な、でもやつと待たされた様な卒業!! 此の言葉。何と輝かしい言葉でせう。しかし得るもの得られずして巣立たんとする私にとつて、學窓の暖みに對する一沫の哀愁を感ぜずには居られません。身も心もすこやかに伸びた私達ではあつたものの、一向に自分と云ふものを見出さず無意味に過して來た六ケ年、悔のみ多かりし過去ー これが當然自分の踏み來つた道、自分故に味はふ悔の涙、今となつてはあきらめよりか寧ろ自己を責めるのみー

かへりみれば始終物足りなく過した六ケ年の生活にも滿足はあつた。長い様で短かかつた六星霜を愛しみ育くんで下さつた慈愛の師の君。雨にも風にも共に助け合ひ美しい眞美の姿の集ひの友だち。いざ巣立つと云ふ事が云ひ知れぬ寂しさを増す。靜かに自己を考へる時人は先づ土台をしつかりと安定する様努力せねばなりません。向上への努力は先づ土台から ー 土台なしの努力は果して効果があるでせうか? 自已に對する充分の滿足も出來ぬ中、私はどうしても行かねばならない。眼前の險しい道標なき山路を。荒狂ふ大波小波の實社會へ。

在學中全てに打ち込めなかつた今の悔のみで、在學生の皆様に言葉を遺さんと筆はとりましても私にはその言葉が見當りません、然し唯一言、强ひて言ふならば「人生の黄金時代としての學生生活を樂しく朗かに素直にそして有意義に悔なき様に。」皆様常に美しく賢く而も忍耐强い寒梅の如く黎明を求めて御奮闘なさいませ。

新聞編輯員を希望される眞面目なお方は寺田教官に申出て下さい。（新聞部）

雲水

學園に積極進取の研究熱は大いに望ましい事ながら さりとて同志相寄る場合、そのグループ活動が必ずしもうまく行くとは限らない。

×

理想と現實の食い違いに氣の弱い者は早くも幻滅を感ずるだろうし、氣の强い連中は徒らに闘爭的言辞を弄して强引に我見を徹そうとあせる。

×

それが左傾じみて、やたらに當局のあげあしをとる事に興味を覺えたり、むやみと先輩に突かゝつたり乃至はせん行運動や街頭連絡のまね事にスリルと快感を樂しむようになれば、本末顚倒も甚だしい。

×

反對に「結論は暴力で來い」と凄味を利かす右翼くづれが出るとしたら、これまた時代錯誤の極み、笑止の沙汰である。

×

あたかも映畫見物に學業をさぼつたり、ダンス修業とやらにのぼせあがるたぐいと五十步百步の事にはならないか。

×

まして校内に非日活動委員會の如きを設ければならぬような事になつたら、愈々以て面白からぬ結果になるだろう。

×

こゝらで學徒の本分は一体何であつたかを三省し、學園活動のありかたを再考して出直したい。

×

遺憾ながな自治と正義感の低調さ、學園の明朗化をはばむでいる事實は見のがせない。

×

學園を一覽するに、各種好同會それ〴〵に結構な事ながら、質量共に貧一抹の寂寥感なきにしもあらず。

×

希くば合理的にして明朗なる學究グループがその上とも力强く生れ出よ、と待望する者ひとり雲水子のみではあるまい。

×

起されて叢雲月蔽ふ餘寒かな